

資料番号	4
------	---

令和7年10月17日
課名 教育委員会事務局
秘書広報室
担当者 室長 竹森
内線 4930

教育長定例記者会見等資料

令和7年10月10日

広島県教育委員会

「第25回広島県高校生スペシャリストの祭典」を開催します！

10月31日（金）に広島駅南口地下広場を会場として、「第25回広島県高校生スペシャリストの祭典～創って！魅せて！体験して！広島の未来は私たちが創る～」を開催します。

産業教育を学ぶ生徒が、日頃の主体的な学びの成果について発表する場を設けることを目的としています。また、専門高校・学科の枠を超え、学校・学科間の交流を通して、生徒の学習意欲と探究心の向上を図るとともに、広く県民及び中学生にPRし、産業教育の一層の理解を図ります。

今年度は、発表の様子をオンライン配信（リアルタイム及びオンデマンド）も行います。

1 日 時

令和7年10月31日（金）10:00～15:30

場 所

広島駅南口地下広場（広島市南区松原町9-1）

3 内 容

【研究発表・魅力発信】

農業、工業、商業、家庭、看護、福祉を学ぶ生徒による発表

【体験・実演】

ハーバリウム製作、スマホスタンド製作、木材加工の実演等

【展示・販売】

農業、工業、商業、家庭、看護、福祉を学ぶ生徒による作品等の展示、農産品・加工品、学校オリジナル商品、手作り小物・雑貨等の販売

【ステージ発表】

ファッションショー（家庭を学ぶ生徒）

介護技術（看護・福祉を学ぶ生徒）

調理実演（家庭を学ぶ生徒）

4 オンライン配信



※10月31日の10時からオンライン配信を開始します。
是非、産業教育を学ぶ生徒の姿を御覧ください。



《イラスト》

大西 梨歌

（県立広島工業高等学校1年）

《標語》

中富 琳音

（県立宮島工業高等学校3年）

第25回 広島県高校生 スペシャリストの祭典

～創って！魅せて！体験して！ 広島未来は私たちが創る～



令和7年

10/31 FRI

10:00～15:30

会場：広島駅南口地下広場
広島市南区松原町9-1

生徒合同企画

クイズに答えて、
日用品やお菓子の
景品をゲットしよう！！
大人の方も楽しめます！！

※景品には数に限りがあります

- ★展示・体験・販売・実演
- ★研究発表
- ★ステージ発表
- ★魅力発信！
- ★生徒合同企画

主催：第25回スペシャリストの祭典実行委員会

共催：広島県教育委員会・広島県産業教育振興会

後援：広島市教育委員会・広島県高等学校PTA連合会
広島県商工会議所連合会・広島県商工会連合会

ポスターイラスト：

広島県立広島工業高等学校
1年 大西 梨歌

標語：広島県立宮島工業高等学校
3年 中富 琳音



二次元バーコードを読み取ると、広島県高校生スペシャリストの祭典のリアルタイム及びオンデマンド配信ページにアクセスできます。

ステージでのイベント



プログラム	時間	クラブ連盟・内容
開会式	10:00～10:30	
専門学科の 高校生による 研究発表	10:35～12:15	★各クラブ連盟の取組を発表します ①【工業クラブ】 宮島工業高校 ②【看護・福祉クラブ】 広島皆実高校 ③【農業クラブ】 西条農業高校 ④【家庭クラブ】 宮島工業高校 ⑤【商業クラブ】 尾道商業高校
ステージ発表	12:15～12:45	【家庭クラブ】 ファッションショー（海田高校・沼南高校） ★自分で作ったドレスを披露
	12:55～13:10	【看護・福祉クラブ】 介護技術の実演（総合技術高校） ★ベッドに寝ている方を安全に移動させます
	13:20～13:40	【家庭クラブ】 調理の実演（総合技術高校） ★鯛の活き造り、西洋料理の飾り切りなど
専門学科の 魅力を発信！	13:45～14:50	★専門学科で学べることを紹介します 工業→農業→看護・福祉→家庭→商業
閉会式	15:00～15:30	

体験コーナー

- ・ハーバリウム作り【西条農業高校・沼南高校】
- ・スマホスタンド作り【県立広島工業高校】
- ・ガラス玉のストラップ作り【呉工業高校】
- ・工具型ストラップ作り【市立広島工業高校】

ほか

展示コーナー

- ・高校生の作品
- ・学校やクラブ連盟の活動を
パネルで紹介

販売コーナー

- ・農業高校で獲れた農産物、加工品
- ・高校生の手作り小物、焼き菓子
- ・木工作品 ・県内の銘菓

ほか

ひろしま夢プラザとコラボ！
商業クラブによる
県内特産物の販売

生徒合同企画

クイズに答えて
景品をゲットしよう！



都道府県初！

「オープンバッジ大賞」自治体部門「奨励賞」を受賞！

県立生涯学習センターが、一般財団法人 オープンバッジ・ネットワーク オープンバッジ大賞実行委員会が主催する「オープンバッジ大賞」の自治体部門「奨励賞」を受賞しました。

1 表彰の趣旨

オープンバッジは、世界で活用されている学びのデジタル証明です。日本においては、学校法人、一般企業、資格認定団体などで活用されています。

県立生涯学習センターにおける、生涯学習やボランティア活動分野での取組が先駆的であると評価され、都道府県として初の受賞となりました。



2 オープンバッジ活用のメリット

- いつでもどこでも、スマホ一つで学習履歴やスキルを提示
- オープンバッジ蓄積による学びのモチベーション向上
- ステップアップに向けた学習の継続性
- 学びたいテーマの講座等の検索が可能
- SNS等によるスキルのアピール
- 学びを通じたコミュニティの活性化



地域学校協働活動コーディネーター
養成講座修了者に対して発行した
オープンバッジ

3 県立生涯学習センターのオープンバッジの取組

- 令和5年度から、文部科学省の「デジタル技術を活用した多様な生涯学習の学習履歴の活用に関する調査研究」に係る協力機関として、研究を積み上げています。
- 令和5年度以降、608個（令和7年9月末現在）のオープンバッジを発行しており、令和6年度は10種の研修等で発行しました。

4 その他

「オープンバッジ大賞」の詳細は、一般財団法人 オープンバッジ・ネットワークHP発表ページを参照。

<https://www.openbadge.or.jp/award/index.html>